

# 地域資源を活用して 子どもたちの学ぶ力を 育てる授業をつくろう

～地域とつながる、“社会に開かれた教育課程”とは!?  
学校・行政・拠点の連携により地域の課題解決に迫る!～

**会場** OMM (大阪マーチャンダイズ・マート)  
201 会議室  
(大阪市中央区大手前 1-7-31 OMM2階)  
京阪電車「天満橋」駅東口、Osaka Metro 谷町線「天満橋」駅  
北改札口から OMM 地下 2 階に連絡

**2019 年**  
**1 月 12 日 (土)**  
10:00 ~ 16:30  
(受付 9:45 ~)

**対象:** 学校教員・教育関係者、自治体職員、博物館・環境学習施設・社会教育施設等の  
地域拠点、学校と連携した ESD に取り組む団体・組織、教員を目指す学生等

**定員:** 100 名 (先着順。定員になり次第、締め切らせていただきます。)

**参加費:** 無料

**主催:** 環境省近畿地方環境事務所、近畿地方 ESD 活動支援センター

後援 (申請中): 滋賀県、滋賀県教育委員会、京都府、京都府教育委員会、大阪府、大阪府教育委員会、兵庫県  
兵庫県教育委員会、奈良県、奈良県教育委員会、和歌山県、和歌山県教育委員会

**●申込方法:**

E-mail 又は FAX にて、参加者全員のお名前、所属、連絡先 (E-mail 等)、「12 日フォーラム参加希望」とご記入の上、  
下記宛先までお申し込みください。(2019 年 1 月 9 日 (水) 17:00 〆切)

近畿地方 ESD 活動支援センター (きんき環境館内) 担当: 蒔田、中澤

E-mail: office@kinki-esdcenter.jp FAX: 06-6940-2022 TEL: 06-6948-5866

【プログラム（予定）】※時間は前後する場合がございます

- 9：45～ 受付（OMM 2F 201 会議室前）
- 10：00 開会行事
- 10：10 講演「社会に開かれた教育課程の実現と ESD」（仮題）  
講師：文部科学省国際統括官付（調整中）
- 10：40 地域資源を活用した ESD の授業例  
実践発表① 奈良市立平城小学校 教諭 新宮 済 氏  
第 5 学年 社会科「これからの食料生産とわたしたち」  
～持続可能な社会につながる平城っ子のフード・アクション～  
★協力：奈良市農政課
- 実践発表② 平群町立平群北小学校 教諭 中澤 哲也 氏  
第 6 学年 国語科・総合「信貴山縁起絵巻をよむ」  
★協力：平群町観光産業課
- 11：50 ESD/SDGs 解説「SDGs の達成につながる教育：ESD」  
講師：奈良教育大学 准教授 中澤 静男 氏
- 12：40 休憩（適宜昼食）
- 13：40 ESD-SDGs ワークショップ  
「学校・行政・拠点のチームワークによる授業・事業をつくろう」
- 15：30 休憩
- 15：40 全体会（ワークショップ振り返り）
- 16：15 閉会行事・アンケート記入

近畿地方 ESD 活動支援センターでは、  
学校教員による「地域資源を教材にした授業」  
自治体の「地域施策に基づく情報・ネットワーク」  
地域の拠点における「ESD 実践を補完する専門性」をつなぎ、  
子どもたちの“主体的・対話的で深い学び”を促します。

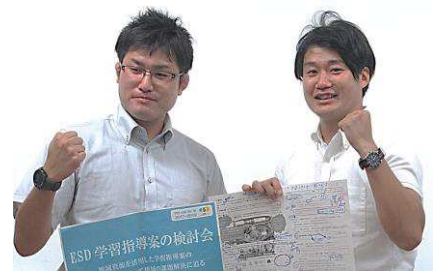
環境省と文部科学省の共同提案により、ESD 活動に取り組む様々な主体が参画・連携し、情報や経験を共有できる場として、ESD 推進ネットワークの構築を目的とした ESD 活動支援センター（全国センター）が平成 28 年 4 月に、また 8 ブロックの地方センター（※1）が平成 29 年度に設置されました。

近畿地方 ESD 活動支援センターでは、ESD 活動を支援する情報共有発信、現場のニーズを反映した ESD 活動の支援、ESD 活動のネットワークの形成、人材育成等に取り組み、ESD の広がりと深まりを通じて、地域の諸課題の解決と教育の質の向上、SDGs（※2）達成に向けた意識・行動変革を推進します。

※1 地方 ESD センターは、当面、全国 8 ヲ所にある環境省の環境パートナーシップオフィス（地方 EPO）を活用することとされており、近畿地方 ESD 活動支援センターは近畿環境パートナーシップオフィス（きんき環境館）がその運営を担い、きんき環境館と同じ事務所に開設されています。

※2 SDGs (Sustainable Development Goals) = 国連で採択された持続可能な開発目標

平成 30 年度近畿 ESD 活動支援センター事業では、学校教員を対象に「ESD の視点で地域資源を教材にする力」の向上を目指して、ESD の学習指導案作成・実践のための伴走支援を行っています。まず、教員と自治体職員の「出会いの場」をつくり、教材となる地域素材・地域課題等を検討した後、二人の先生には、自治体職員の方から提供していただいた情報等を基に、指導案の作成に取り掛かっていただきました。そして、近畿地方 ESD 活動支援センター開設 1 周年の日である 7 月 28 日（土）に、「ESD 学習指導案の検討会」を持ち、作成途中の指導案について、ESD の実践を積んで来られた近畿圏の学校教員との意見交換を行いました。その助言・情報提供を受け、ブラッシュアップした指導案および実践授業の様子を本フォーラムにてご発表いただきます。



写真左：中澤先生、右：新宮先生

